

静岡市の茶業振興の取組について

R7.6.7 静岡県茶業会議所主催 意見交換会資料

《輸出拡大に向けた支援策－R7 農産物輸出拡大事業－》

事業概要

中部5市2町「しずおか中部連携中枢都市圏事業」として農水産物の輸出を集約して行うプラットフォームを構築し、プラットフォームを拠点とした輸出への取組みを実施。

※5市2町(静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町)

1 輸出拡大支援プラットフォーム構築事業 26,400千円

- ・実施内容 海外輸出のためのプラットフォームを構築・運営し、商談・契約締結・納品に至るまでの営業代行・継続的支援を実施。
- ・対象国
(予 定) (1) 茶＝アメリカ…世界最大の日本茶輸入国
(2) 農水産物＝タイ…農水産物輸出額8位、日本食レストランの数がこの10年で3倍に増加

- ・参加者数 12事業者(5市2町合計)
(予 定)

静岡市産のお茶を扱う茶業者の海外進出を促進し、輸出量をさらに増加させることにより、茶業者の所得向上を図る。

2 お茶の輸出拡大支援事業 22,400千円

- ・実施内容 (1) 輸出プラットフォームの構築・運営
静岡市のお茶の輸出拡大を図るため、海外事業者との商談から契約締結、納品に至るまでの営業代行・継続的支援を担うプラットフォームを構築・運営する。
(2) プロモーションの実施 **拡充**
静岡市のお茶の認知度向上を目的としたセミナー、嗜好調査等を実施する。
- ・対象国 (1) フランス…リーフ茶の輸入比率が高い
(2) オーストラリア **拡充** …現在高単価で取引されており、市場拡大が見込める

- ・参加者数 10事業者(2か国合計)



賑わう海外のお茶専門店



フランスでの商談の様子

静岡市の茶業振興の取組について

R7.6.7 静岡県茶業会議所主催 意見交換会資料

《碾茶への生産転換に向けた支援策－R7 輸出に適した茶生産推進事業－》

事業概要	今後も拡大が見込まれる海外市場や加工・業務用等の新たな需要に対応し、国内外の市場を獲得できるよう、需要の高い碾茶生産への転換を実施することで収益改善を図る市内農業者・団体等に対して助成。	
	1 被覆資材等導入事業	37,461千円
	碾茶の生産で使用する被覆資材等導入事業に対する助成 ・対象者 足久保ティーワークス茶農業協同組合 ・補助率 事業費（税抜）の7/10	
	2 茶産地総合対策事業	10,000千円
	碾茶に適した品種への改植を行う事業に対する助成 ・対象者 市内の農業者、農業者で構成される団体 ・補助額 150千円/10a（定額）	
	【2月補正】	
	3 碾茶炉導入事業	95,008千円
	碾茶製造ライン整備事業に対する助成 ・対象者 足久保ティーワークス茶農業協同組合 ・補助率 事業費（税抜）の7/10	



被覆資材敷設イメージ



碾茶製造ライン（一部）イメージ



碾茶（製品）

静岡市の茶業振興の取組について

R7.6.7 静岡県茶業会議所主催 意見交換会資料

《有機茶への生産転換に向けた支援策－R7 有機農業推進事業－》

事業概要	1 静岡市グリーン農業フォーラムの開催 300千円 ・調達、生産、加工流通、販売消費等の各分野が連携し、横断的な取組を行うための会議の開催
	2 資源循環システムの構築 1,000千円 ・食品残渣を活用した堆肥・肥料の効果検証を実施
	3 有機転換の支援（水稻、野菜等） 2,500千円 ・栽培技術講習会の実施（米以外） 播種（種まき）、育苗、生育期、収穫後の各段階で必要な技術を先駆的生産者や学術機関から学ぶための講習会を開催。 ・モデルケース、栽培指針の作成
	4 有機茶経営モデルの構築 5,600千円 ・有機茶についての研修会を開催 ・土壌分析や圃場データ管理、成分分析による栽培マニュアル（案）の作成 ・生産コストや経営収支の調査 ・有機JAS認証取得等支援補助金 新規 ①有機JAS認証経費の補助 上限50千円（補助率1/2） ②有機JAS認証新規取得茶園への奨励金 10千円/a ※有機JAS認定を認証することで、農産物に「有機」、「オーガニック」の表示が可能となり、農薬や化学肥料に頼らない農産物として他の農産物との違いを消費者に訴求できる。（JAS認証は毎年認証が必要）
	5 高価格・安定的販売環境の整備 6,300千円 ・販路確保に向けた商談会や展示会等への出展 拡充 ・有機茶地域拠点（モデル地区）創出に向けた調査等